



港南中だより

令和5年（2023年）5月号

港区立港南中学校

2023年は60周年



校長 佐々木 希久子

5月は、たくさんことを経験しました

単元テストや生徒総会準備もありましたが、特に1年生は移動教室、3年生は修学旅行に行ったことが思い出深いと思います。2泊3日の間、新しい学級の仲間と活動や部屋行動を行いました。将に60時間弱ずっと一緒に行動しました。いろいろなことがあったと思います。この、濃密な3日間を経て、各自が考えたこと、学んだことをぜひ今後の学校生活、集団生活などに活かしていただきたいと思います。

では、どんなことを学んだか、どんな力が向上したか、再確認する意味でも振り返ってみましょう。

チームワークと協力

班での活動を通してチームワークや協力の重要性を学んだと思います。今後の学級や班、部活動などでも協力して目標に向かって取り組んでいきましょう。

コミュニケーション能力

4月に新たな学級編成をしました。新しい学級で出会った新しい仲間との交流や意見の共有が必要でしたね。前から知っている仲間もいたでしょうが、まだよく知らない仲間もいます。そうした人たちともコミュニケーションをとりながら様々に協力しました。今後の学級内での発言や討議、発表などで積極的に意見を述べてみましょう。

自己管理と責任感

宿泊行事では時間を守ることは非常に重要な約束事になります。また、誰かに教えてもらうのではなく、次の自分の行動を自分でしおりを見て確認することが求められます。さらに、自分の荷物を自分で管理し、自分で整理することでも大切なことです。ルールを守ることを通して自己管理の重要性を学びました。日常生活でも、ルールを守ることや、授業で課せられた課題や提出物などの管理や時間配分など責任感をもって行動しましょう。

忍耐力と困難の克服

宿泊行事では、体力的・精神的な困難や挑戦が伴うことが多くあります。しかし、それらの困難を乗り越えることで忍耐力が養われます。生徒の皆さんは体力の限界や時間を守ることなど、それぞれ困難があったと思います。日ごろの学校生活においても、難しい課題や困難に直面した際に、諦めずに取り組む姿勢や忍耐力を発揮するとともにさらに身に付けていきましょう。

自己成長と挑戦

宿泊行事は、新たな環境や活動に挑戦する機会でもあります。自分の限界に挑戦し、成長することができる場です。学校に、品川駅に戻ってきたとき、行く前とは明らかに異なる、成長した顔を見せてくれた生徒がたくさんいました。すごいことだなと思って嬉しく見ていました。人生はトライ&エラーの連続です。ぜひ、この経験を通じて、日ごろの学校生活においても新たなことに積極的に取り組み、自己成長を促していきましょう。

いかがでしたか。生徒の皆さんには、ぜひ、自分の当てはまるところを意識して、さらに自己の力を向上させていきましょう。ちなみに、わたしが最も嬉しかったのは、これまで以上に生徒の皆さんと仲良くなれたことです。2年生は夏季学園を7月末に控えています。2年生の皆さんにもぜひ夏季学園に参加していただき、1、3年生と同じように格段に成長する機会となることをとても楽しみにしています。